

事業優先順位	1 細事業:文化財保護審議会事業						整理番号	03	
目的	市内文化財を評価し、適切な保護及び活用の方針を検討する。								
目標	史跡烏帽子形城跡に関する保存管理・整備の方針を定める。 新たに4員を市指定文化財候補として諮問を行う。								
事業実施主体	直営	事業開始年度	平成12年度	根拠法令	文化財保護法第190条・河内長野市附属機関設置条例				
事業費・財源	財源内訳	事業費(決算額)(千円)	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数	総コスト(千円)	平成24年度	比較	
		一般財源	244			内訳	事業費	244	
		国府支出金	0			人件費	3,412		
		地方債	0			公債費	0		
		その他特定財源	0			一人あたり(円)	32		
			0			世帯あたり(円)	78		
			0			職員数(人)	0.43		
			0			再任用職員数(人)	0.00		
今後の方向性	歴史文化基本構想を策定するなかで、市内の文化財を適切に評価し、長期的な視点での保存・継承・活用の方針を定める。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	文化財活用の対象となる市民・市への来訪者				
	A	A	B						

事業優先順位	3 細事業:文化財調査事業						整理番号	07	
目的	市内の未指定文化財の調査を行い、これらの文化財に関する保存・継承・活用のための基礎資料の作成を行う。								
目標	加賀田地区北部の自治会が収蔵する資料の調査を実施する。 金剛寺総合調査報告書を刊行する。								
事業実施主体	委託	事業開始年度	平成19年度	根拠法令	河内長野市文化財保護条例 第3条				
事業費・財源	財源内訳	事業費(決算額)(千円)	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数	総コスト(千円)	平成24年度	比較	
		一般財源	1,050			内訳	事業費	1,050	
		国府支出金	0			人件費	2,381		
		地方債	0			公債費	0		
		その他特定財源	0			一人あたり(円)	30		
			0			世帯あたり(円)	73		
			0			職員数(人)	0.30		
			0			再任用職員数(人)	0.00		
今後の方向性	1. 未調査の自治会収蔵資料については、早急に調査を行う必要があることから、順次実施していく。2. 他の寺院についても調査を必要に応じて行う。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	文化財所有者 文化財活用の対象となる市民・市への来訪者				
	A	A	B						

## 細事業：文化財保護審議会事業

### 1. 文化財保護審議会の開催

文化財保護審議会を2回（8月・2月）開催し、史跡烏帽子形城跡の保存管理及び整備のあり方、金剛寺の金堂等保存修理事業等について審議を行った。また、新たに4員を市指定文化財候補として諮問を行った。

#### (1) 平成24年度 第1回河内長野市文化財保護審議会の開催

平成24年8月30日（木）に開催し、1件の諮問と5件の報告を行った。

##### ① 諮問

「河内長野市指定文化財候補」について—西條合資会社旧店舗—

##### ② 報告

金剛寺の金堂等保存修理事業について 他4件

#### (2) 平成24年度 第2回河内長野市文化財保護審議会の開催

平成25年2月15日（金）に開催し、2件の諮問と6件の報告を行った。

##### ① 諮問

「河内長野市指定文化財候補」について—木造薬師如来立像・木造釈迦如来立像  
・木造毘沙門天立像— 他1件

##### ② 報告

国登録文化財の推薦について 他5件

#### ※ 文化財保護審議会

…文化財保護法第190条第1項、河内長野市附属機関設置条例に基づき、河内長野市の区域内に  
存する文化財の保護及び活用に関して、教育委員会の諮問に応じ、意見を述べるための審議会。

## 細事業：文化財調査事業

### 1. 金剛寺総合調査報告書刊行

平成23年度に実施した「史跡金剛寺境内建造物総合調査」の成果をもとに編集した『天野山金剛寺建造物報告書』を刊行した。



史跡金剛寺境内

### 2. 自治会収蔵資料調査

河内長野市文化遺産活用事業実行委員会との協働により、加賀田地区北部の7自治会の調査を実施した。